

いちご尼崎開設1周年

リハビリハウスいちご尼崎が平成27年3月1日に開所させて頂き、はや1年が経ちました。当初から断酒会の方々やはなみずきのころから通所を継続されている利用者の方々の支えがあり、至らないところも多々ございましたが、5月9日には開所式を行い、多くの方々にお祝いの言葉をかけて頂き、前進していく力を与えて頂きました。

その後運営委員会を定期的で開催し、委員を中心とした医療機関、自助グループ、行政の方々のご協力もあり、5名からスタートした利用者は現在13名になりました。いちごが地域の中で社会参加し、安心して回復していく事が出来る居場所として、少しずつではありますが、役割の一端を担わせて頂けている様に感じています。

主な活動として室内での軽作業やポスティング、お菓子作り、個別の就業活動、食事作り、ミーティングを中心とした回復プログラムなどを毎日行っており、余暇活動として映画鑑賞やレクリエーション、利用者の方の誕生日会など、みんなで内容を話し合いながら取り組んでいます。事業所外活動としては、病院でのメッセージ活動や事業所外の院内例会や断酒会、AAなどに参加するつながりプログラムも企画しています。

また会場提供させて頂いている毎週水曜日12時45分～14時30分の尼崎市断酒会「はなみずき屋例会」や9月からスタートした毎週月曜日16時30分～17時30分AAひだまりグループ出屋敷ミーティングは、依存症からの回復をめざすうえで大切な仲間とのつながりを作る大きなきっかけになっており、自助グループの方々には日々感謝しております。

今後も利用者スタッフが力を合わせ頑張っていく所存ではありますが、まだまだ力不足な面も多く、皆様のご指導とご協力を頂きながら成長していければと考えております。

皆様の見学や体験通所なども随時受け付けさせて頂いておりますので、是非ご一報ください。どうぞ末永くお付き合いのほど、よろしくお願ひ致します。

(文責 武輪)

いちごの本が出版されます！

本出版のお話をいただき、昨年より制作に取り組んできました。これまでのいちごの歴史や取り組み、関係機関の皆様、メンバー、スタッフの思いを一冊の本にまとめました。いちごの集大成が詰まった作品となり、たくさんの方に読んで頂ければ幸いです。よろしくお願ひ致します。

メンバー体験談

私が初めていちご作業所を訪れたのは、退院する約2週間前のことでした。そのときは、作業所も、病院と同じで、まわりの人たちから監視されるようなところ、というイメージがありました。けれども、実際に見学してみて、思っていたような場所とは全く違うことに驚き、みなさんが良い雰囲気の中で作業されている姿が印象的でした。そのため、退院後に、いちごに通所することを決めました。

通所を始めてからは、規則正しい生活を送るようになり、1日の終わりには心地よい疲れから、それまで服用していた睡眠薬を飲まなくても、自然に眠れるようになりました。作業所や病院、断酒会などで人間関係を築くことができ、以前は一人で抱えていた悩みを相談できるようになり、気持ちが素直になったことを実感しています。また、断酒を継続していることで、家族関係もよくなり、家族の皆が自分を想ってくれる気持ち、そして今の幸せが壊れることを考えると、酒に手はつけられません。現在で断酒を継続して8ヶ月目になりますが、比較的楽に断酒を続けられています。今後も、この幸せが続くように、自分にできることを、真摯に取り組んでいきます。

(新井信和)

私は、アルコール依存症者です。『いつから?』さて、いつからだろう、目が覚めたら飲みたい衝動にかられて、コンビニヘウイスキーを買いに行く、そんな日々を繰り返すようになっていた。家族・兄弟・会社の同僚には、『なんで、そんなに飲むねん。なんで、とめられへんねん』。

自分でも、嫌やった。飲んでしまう自分が嫌で嫌で、『明日は、飲まんところ、明日は、』そんな日々を送っていた。拳句の果てには、『なんで?』と言われることに腹を立てて『そんなん、言われんでも解ってる』と、家庭内で物に当たって暴れる始末…当然、家庭内での溝は深くなるばかり。ついには、アルコールで侵された私の脳は、感情や行動のコントロールが出来ない、障害を持つ脳となり『もうどうなってもええわ』な感情、『こんな鬱陶しいもん、壊してもたれ』な行動(犯罪)。生まれて初めて手錠を掛けられた時、『ん!手錠ってこんなに重たいねんなあ』罪悪感さえも失っていた。『あ～あ、家庭も、家も、仕事も、失って来た。このまま、消えてなくなんのかなあ～』な、私を救急隊の方が病院へ運んでくれた。精神科の病院に入院していた、ケースワーカーの方が生きて行くための手助けをしてくれた。

『消えたら、あかん』『もう1回、チャンスを与えるから』と、言われたような気がする。

『やっと、アルコールの奴隷から解放されたんやろか』。でも、いつまた『アルコールに捕らわれる日が来るのとちゃうやろか』

『アルコールの奴隷なんか、もう嫌や。今まで、仰山なもん亡くして来た。自分までも、失いたくない。』

今、私は、「リハビリハウスいちご」の輪の中に居る。輪の中に居て飲まないで生きて行くための「足固め」を、少しずつだけどしている。折角、頂いたチャンスを手放したくないから。

(匿名)

いちご旅行IN道後温泉&しまなみ海道

毎年の恒例の行事であるいちご旅行ですが、今年は道後温泉、そしてしまなみ海道に行ってきました。メンバーさん・スタッフ合わせて67名で1泊2日の旅行を楽しみました。

(メンバー感想)

毎年参加してるけど、今年はなぜか不安があった。でも行ってよかった。自分は2日目釣りとサイクリングと観光グループに分かれた内の、サイクリングに参加した。

多々羅大橋を初めて渡りとても清々しい気分になった。

帰りの道中はそれなりにしんどかったけど、いい思い出になりました。また来年も参加出来たらしたいと思います。



さをり教室

リカバリハウスいちご長居では以前より、創作活動としてさをり織りのプログラムを設けてきました。昨年11月より、講師の方をお招きして、初めての方でも参加して頂きやすいように改善しました。

(メンバーの声)

実際にやってる人を見て興味が湧いて始めた。先生の指導のもとやってみただけど、はじめのころは、さっぱりわからなかった。手取り足取り教えてもらってだんだん自分でもできるようになって、こういう感じなのかとわかってきた。

でも最初は思うようにいかなくて、それが段々教えられたことを覚えていって、2回目は自分なりに糸の色を選ぶところから最初から始めた。2回目もわからなくなるとこもあったけど、また先生に教えてもらって、ああこれがこうなのかと思い出しながらやった。3回目はところどころ思うように編めなかったところもあった。出来上がったとき、ここが惜しかったなあと思うようなところがあった。

自分の作ろうと思ったようにならないところもあって、難しいところもある。今4回目に入ってる。糸取りから始め、どんな色にしようか迷っている。

ぼちぼちやっていこうと思う。集中力あれば誰にでもできる。集中して作るのが楽しい。



《病院メッセージ》

金岡中央病院・阪和いすみ病院へいちごの紹介メッセージを行わせて頂いています。病院のみなさん、真剣に聞いていただきありがとうございました。またお伺いしたいと思っています。

(メンバー感想)

入院患者40名ぐらいが参加してくださり、1時間スタッフの説明半分と利用者ひとりひとりが酒害体験を交えつつ、いちごの活動や感想をそれぞれに伝えました。ひとりひとりのメッセージはとても心がこもっていて、今いちごにつながって良かったことと、これからここをベースに回復の道を進んでいるのがとてもよく伝わりました。患者さんの方も最後まで真剣に聞いてくださり、とてもよい機会になりました。帰りの車の中でスタッフが「後へこの機会でつながらなくとも、心の片隅に置いてくだされば、いつの日かふとしたきっかけで、いちごに行ってみようかなと思ってくださる瞬間があればそれでいい、この機会を重ねていく中で例え一人でも将来いちごにつながってくればそれでいい」と言った言葉がとても印象に残りました。

＜カフェレスト苺 近況報告＞

阿倍野区播磨町に就労継続支援 B 型事業所としてカフェレスト苺をオープンして、今年で9回目の春を迎えました。オープン当初からのお客様を初めとし、地域の皆様にたいへんかわいがっていただいています。

今年初めての試みとして、いちごメンバーを対象とした栄養講座を開催し、食に関するイベントを行いました。

5月には恒例のオープン記念サービスを予定しております。ぜひ一度お立ち寄り下さい!!

住所：阿倍野区播磨町 1-4-15

電話 06-6628-1121

営業時間：月～金（祝日を除く）8：30～14：30（L.O.14：00）

＜お弁当ハウス苺 近況報告＞

毎週火～金、90食～180食のお弁当を医療機関、地域の事業所、個人宅等へお届けしています。

週末には、自助グループの方からたくさんのご注文をいただくこともあり、忙しいながらも充実した時間を送ることができ、メンバー・スタッフ共に感謝しております。

これからもチームワークを大切に、より多くの方にお弁当を楽しんでいただけるように頑張ります!!

＜ヘルパーズハウスいちご＞

(ヘルパーの感想)

ヘルパーを始めて4ヶ月。以前は飲食の仕事をしてたので、全く新しい仕事だった。マンツーマンでやらないといけなかったので、はじめは緊張したが、調理の仕事を活かすことができた。おいしいと言われてもらえるとやっぱり嬉しい。まだまだ学ぶことが沢山ある。色々なことを考えさせられる。この間初任者研修を受けながら、やってみました。3月12日に修了書もらったので、また幅を広げながら頑張っていきたい。

ヘルパー募集しています。

〒558-0004 大阪市住吉区长居東 4-6-15 4-A

(Tel) 06-4700-3608

風景写真コーナー

メンバー撮影の風景写真です。癒しのひと時を。



(撮影：山本雅貴)